

2018年（平成30年）12月21日

## 報道関係者各位

株式会社 **オリコム**  
代表取締役社長 大塚 尚司

「お箸」で移動する生活者を捉えるコミュニケーション

〈大正漢方胃腸薬 冬の 프로모ーション〉を実施しました

株式会社オリコム（本社：東京都港区 代表取締役社長：大塚尚司、資本金1億6,500万円）は、大正製薬株式会社（本社：東京都豊島区 代表取締役社長：上原茂）の「大正漢方胃腸薬」において、交通中ぶりジャック広告を中心にスマートフォン広告、そして飲食店では箸袋をメディアとした冬のプロモーションを忘年会シーズンが始まる12月3日（月）から実施しました。

〈企画意図〉

大正漢方胃腸薬は「疲れた胃の、調子を戻す」ことで知られる、食事などによる胃もたれ、胃部不快感に効果のある胃腸薬です。 <https://brand.taisho.co.jp/kanpou/>

「年末の食べ過ぎについてのインサイト」と「胃の衰えを感じはじめるインサイト」。

双方にリーチする表現が重要であると考え、食事や忘年会をすぐに想起できる「お箸」のビジュアルを採用し、交通中ぶりジャック広告から、スマートフォン、箸袋に至るまで、移動中から実際に飲食する店舗まで統一性をもった展開をすることで、「胃の衰えや食べ過ぎには大正漢方胃腸薬が良い」ことを訴求しました。



リリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします  
株式会社オリコム 経営企画局 川野辺哲郎  
TEL. 03-6733-2021

<https://www.oricom.co.jp/contact/index.php?category=9>